

2027 年度

埼玉大学大学院人文社会科学研究科
博士後期課程

学 生 募 集 要 項

經濟經營專攻



この募集要項は、埼玉大学大学院人文社会科学研究科（博士後期課程）のうち、経済経営専攻に関するものです。本研究科博士後期課程日本アジア文化専攻の募集については、別冊の募集要項をご参照ください。

（問い合わせ先）

〒338-8570 さいたま市桜区下大久保 2 5 5

埼玉大学大学院人文社会科学研究科支援室大学院係

Tel 048-858-3320

E-mail jinshaad@gr.saitama-u.ac.jp

お問い合わせは原則志願者本人が行ってください。（平日 9 時 00 分～17 時 00 分）

（2026 年 12 月 26 日（土）から 2027 年 1 月 3 日（日）の間は閉室です。）

人文社会科学研究科 アドミッション・ポリシー

人文社会科学研究科(博士後期課程)では、次のような人が入学することを望んでいます。

日本アジア文化専攻では、文化行政、文化界などの分野への就職を希望している人、専門性を一層深め、共生社会・文化振興に寄与する意欲のある人、取り組む予定の学位論文のテーマについての問題意識・研究能力を十分持っている人。

経済経営専攻では、社会経験等に基づき、取り組む予定の学位論文のテーマについての問題意識が明確で、そのための研究能力を十分持っている人。

人文社会科学研究科(博士後期課程)では、上記の目標に適性をもつ人を受け入れるために、次のような入学試験を実施します。

日本アジア文化専攻、経済経営専攻とも、面接、研究計画書、研究業績等の総合審査によって判定します。

目 次

1.	募集人員	1
2.	出願資格	1
3.	出願手続	3
4.	入試方法	6
5.	入試日程	6
6.	合格発表	6
7.	入学手続	7
8.	長期履修学生制度	8
9.	障がい等のある入学志願者の事前相談について	9
10.	インフルエンザ等罹患者への対応について	10
11.	入試情報の開示について	10
12.	個人情報の保護について	11
13.	安全保障輸出管理について	11
14.	一般教育訓練給付制度について	11
15.	指導担当教員とその授業科目	12
	コンビニエンスストアでの入学検定料払込方法	

所定用紙

(Word 様式)

受験票・写真票

収納証明書貼付用紙

入試情報開示申請書

(Excel 様式)

志願票

入学試験出願資格個別審査申請書

1. 募 集 人 員

専 攻 名	募集人員
経済経営専攻	12 名

2. 出 願 資 格

次の各号のいずれかに該当する者とする。

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者及び 2027 年 3 月までに授与される見込みの者
- (2) 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2027 年 3 月までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2027 年 3 月までに授与される見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2027 年 3 月までに授与される見込みの者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び 2027 年 3 月までに授与される見込みの者
- (6) 外国の学校、(4) の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第 16 条の 2 に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者（下記の【注意事項】を参照してください。）
- (7) 文部科学大臣の指定した者（下記の【注意事項】を参照してください。）
- (8) 本研究科において個別の出願資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24 歳に達した者及び 2027 年 3 月 31 日までに 24 歳に達する者（下記の【注意事項】を参照してください。）

【注意事項】

出願資格審査について

出願資格（6）～（8）で出願しようとする者については、事前に個別の出願資格審査を行いますので、提出書類を 2026 年 11 月 9 日（月）～2026 年 11 月 19 日（木）までに人文社会科学研究科支援室大学院係に郵送してください。審査結果は個別に通知します。

- ① 出願資格（6）で出願する者は、②と同様の提出書類を郵送してください。

② 出願資格（７）に定める「文部科学大臣の指定した者」の範囲は、次の i）及び ii）の要件を満たす者です。

- i) 大学を卒業し、又は外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2 年以上研究に従事した者
- ii) 著書、学術論文、学術講演、学術報告、特許などにおいて修士学位論文と同等以上の価値があると認められる研究業績を有する者

【提出書類】

- ア) 入学試験出願資格個別審査申請書……………（指定様式）
- イ) 卒業証明書又は在籍証明書(入学～卒業までの日付が記載されたもの)
- ウ) その他本大学院研究科で必要と認めるもの

③ 出願資格（８）に定める「本研究科において個別の出願資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者」の範囲は、次の i）及び ii）の要件を満たす者です。

- i) 大学、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業者やその他の教育施設の修了者等で、大学・研究所等あるいは政治・経済関係分野で業務経験を有する者
- ii) 著書、学術論文、学術講演、学術報告、特許などにおいて修士学位論文と同等以上の価値があると認められる研究業績を有する者

【提出書類】

- ア) 入学試験出願資格個別審査申請書……………（指定様式）
- イ) 卒業（修了）証明書
- ウ) 研究業績等

研究業績等は、3 頁の「3. 出願手続」に定める「研究業績」に相当するものがあれば、それを提出してください。出願資格が認められた場合、提出されたものはそのまま出願書類の一部となります。それらが提出できない場合、「研究能力を示す著作物」を提出してください。合計 3 点以内とします。「研究能力を示す著作物」が何であるか判断する能力も研究能力の一部であると考えられますので、「研究能力を示す著作物」の明確で排他的な定義は示しません。ただし一般に、本研究科としては次のように考えます。

- ・体系性のある著作物は、短く断片的な著作物より望ましい。
- ・単著の著作物は、共著の著作物より明確に研究能力を示す。
- ・担当箇所の明確な共著は、明確でない共著や、署名のない著作物より望ましい。
- ・公刊された著作物は、原本との同一性を証明できない著作物(内部報告書、Web ページ等)より望ましい。
- ・博士論文は文章を主とする著作物であり、その作成能力が入試における関心事であることから、それと著しく形態の異なる著作物（映像等）のみが提出されるなど、文章作成能力を測る手がかりがまったく欠けている場合、研究能力を認めることは困難である。

3. 出 願 手 続

注) 指導教員との研究分野の適合性を確認するために、出願前の事前相談を強く推奨します。詳細は「15. 指導担当教員とその授業科目」をご参照ください。

(1) 出願方法

入学志願者は、下記の提出書類等を所定の期間内に郵送により提出してください。

郵送はレターパックを使用するか、簡易書留郵便として、封筒の表に「人文社会科学 研究科（経済系）入学志願書類在中」と朱書きしてください。

また、Eメール及び郵送での書類提出を不備なく完了する必要があります。どちらか一方のみでは出願したと認められません。

【書類提出先】

〒338-8570 さいたま市桜区下大久保 2 5 5

埼玉大学大学院人文社会科学研究科支援室大学院係

Tel : 048-858-3320 E-mail : jinshaad@gr.saitama-u.ac.jp

(2) 出願期間

2026年12月14日（月）～2027年1月4日（月）

※ 期間内必着とします。また、窓口では一切受け付けません。

(3) 提出書類等

志 願 票	所定の様式に必要な事項をもれなく記入してください。Excel 様式 (PDF などに変換しないこと) を E メールで (jinshaad@gr.saitama-u.ac.jp) に提出してください。
研 究 業 績	研究計画に関わる公刊された研究業績（著作・論文）又は修士論文（審査前の論文でも可）のうち、合計 3 点以内を E メールで提出してください。なお、日本語・英語以外の業績・修士論文には、日本語又は英語の全訳を添付してください（写し可）。データでの提出が難しい業績については、紙媒体のもの各 4 部を出願書類と併せて郵送してください。 修士論文の提出期日の関係から、出願後に修士論文の差し替えを希望する者は、志願票でその旨を回答してください。差し替えデータは 2027 年 1 月 12 日（火）までに E メールで提出してください。
著作・論文の概要	提出した著作・論文については、その概要を日本語で、それぞれ 1,000 字程度で記述して、E メールで提出してください。任意様式です。
研 究 計 画 書	4,800 字程度。任意様式で作成して、E メールで提出してください。本文とは別に表紙を付け、氏名及び研究テーマを記載してください。 ※（4）注意事項の 1.（5 頁）を参照してください。

受 験 票 写 真 票	所定の用紙に必要事項をもれなく記入してください。写真は、出願 3 ヶ月以内に正面向、上半身、無帽で撮影し、加工を施していない鮮明なものを使用し、受験票と写真票には同じものを貼付してください。
修士課程・博士前期課程の「成績証明書」と「修了証明書又は修了見込証明書」	出身大学院の研究科長が証明し、成績証明書は出身大学が厳封したものを提出してください。ただし、本学を修了見込み又は修了した者は不要です。
検 定 料	30,000 円をコンビニエンスストアで払い込んでください。最終頁の「コンビニエンスストアでの入学検定料払込方法」を参照。 ※ 出願期間を過ぎると受け付けできませんので、早い時期（出願期間前でも可）に検定料を払い込んでください。 ※ ただし、2027 年 3 月に本学の博士前期課程を修了見込みの者は不要です。
収納証明書貼付用紙	所定の用紙に、コンビニエンスストアで受け取った「取扱明細書」又は「払込受領証」の「収納証明書」を貼付のうえ、提出してください。 ※ ただし、2027 年 3 月に本学の博士前期課程を修了見込みの者は不要です。
受験票返信用封筒	封筒（定形長形 3 号、12.0 cm×23.5 cm）に 410 円分（速達料金）の切手を貼り、志願者の郵便番号、住所、氏名を明記したもの。なお、郵便料金の改定があった場合は、改定後の料金に相当する切手（定形 50g 以内+速達料金）を貼付してください。
在留カードの写し 又は住民票等	外国籍を有する者は、在留カードの写し（表裏の両面を複写したもの）又は住民票（在留資格及び在留期間の明記されたもの）を提出してください。 なお、やむを得ず在留カードの写し又は住民票を提出できない者は、その理由書及びパスポートの写しを提出してください。
そ の 他	「出願資格（6）～（8）」により出願する者は、入学試験出願資格個別審査申請書（本研究科所定の用紙による）を提出してください。

(4) 注意事項

1. 研究計画書については、自身の研究課題に関連する先行研究をあげながら博士後期課程在学中にどのような研究課題を探究し、博士論文としてまとめようとしているのか記載してください。研究計画と自己の職歴との関係についても可能であれば記載してください。用紙は、A4 判縦長で日本語（横書き）で記載するものとします。ただし、引用文献や固有名詞について、原題の記載又は原語の使用を認めます。なお、本文とは別に表紙を付け、氏名及び研究テーマを記載してください。
2. 提出された書類等が受理された場合、出願の取り消し・書類の返却は、いかなる理由があってもできません。また、既納の検定料は次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

①検定料の返還請求ができるもの

- イ 検定料を払い込んだが、出願しなかった（出願書類を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合
- ロ 検定料を誤って二重に払い込んだ場合
- ハ 出願時に検定料免除を申請し、後日、本学に罹災証明書が提出された場合

②返還請求の方法

本学ホームページ（「入試情報」→「入試に関するその他の情報はこちら」→「検定料等の返還について」）より返還請求書をプリントアウトし、必要事項を記入のうえ、「収納証明書」を添付して下記送付先へ、必要に応じて簡易書留等到着が確認できる方法で速やかに郵送してください。（封筒には返還請求書在中と記入してください。）

【返還請求書】 <https://www.saitama-u.ac.jp/media/henkanseikyu.pdf>

送付先：〒338-8570 さいたま市桜区下大久保 2 5 5 埼玉大学財務部経理課出納担当
（返還は、返還請求書到着後 2 ヶ月程度かかる場合があります。）

3. 検定料免除について

学資負担者が、2026年4月1日から出願時までに災害救助法が適用された地域（災害救助法適用地域）で被災した場合で、地方公共団体が発行する全壊・流失・半壊の罹災証明を得られた志願者の検定料を免除します。

検定料の免除を希望する志願者は、検定料を払わず、本学ホームページから検定料免除願をプリントアウトし、必要事項を記入のうえ、罹災証明書（写しでも可）を添付して、出願書類と同時に提出してください。

【検定料免除願】 https://www.saitama-u.ac.jp/entrance/exam_info/exemption/

なお、出願時に罹災証明書を提出できない場合は、検定料を払い込んだうえ、検定料免除願のみを提出してください。後日、罹災証明書を提出した場合に検定料を還付します。

4. 出願手続後の願書記載事項の変更は認めません。ただし、住所、電話番号、メールアドレスに変更があった場合には、人文社会科学研究科支援室大学院係まで必ず連絡してください。

5. 提出書類に虚偽の記載があった場合には、本研究科が行う入学試験の受験を許可しないことがあります。また、入学後でも入学を取り消すことがあります。
 6. 研究業績以外の出願書類で日本語及び英語以外の外国文のものには、日本語の訳文を必ず添付してください。
 7. 学位取得見込者については、学位取得後に学位取得証明書を提出してください。
 8. 出願手続等に不明な点がある場合は、人文社会科学研究科支援室大学院係に照会してください。ただし、試験内容に関する問い合わせには一切応じられません。なお、電話での問い合わせは、平日の9時00分から17時00分までに行ってください。
- ※ 年末年始（12月26日から1月3日まで）は電話及び窓口での対応を行いません。

4. 入 試 方 法

入学者の選抜は、面接、研究計画書及び研究業績等の総合審査によって行われます。なお、指導教員側の指導可能性（テーマと研究分野の近さなど）についても考慮するため、不合格者の最高面接点は合格者の最低面接点を上回る場合があります。

5. 入 試 日 程

期 日	科 目 等	試験会場
2027年1月30日（土）	面 接	埼玉大学経済学部棟
2027年1月31日（日）※		

- （1）面接日は、原則として1月30日（土）です。

※志願者多数の場合は、1月31日（日）に実施する場合があります。

- （2）面接日・時間は研究科が決定し、入学志願者に通知します。

6. 合 格 発 表

2027年2月24日（水）14時00分に、合格者の受験番号を人文社会科学研究科ホームページ上（<https://www.saitama-u.ac.jp/eco/grad/>）で発表します。合格者には、合格通知書及び入学手続に必要な書類を郵送します。なお、電話による可否結果の問い合わせには応じません。

7. 入 学 手 続

手 続 方 法	郵送による（詳細については合格者にお知らせします。）
手 続 期 限	2027 年 3 月 12 日（金）必着
提 出 書 類	a. 埼玉大学大学院人文社会科学研究科（博士後期課程）受験票 b. その他、本学の指定する書類等（合格者に通知します）
納 付 金	入学料 282,000 円 [予定額] ただし、2027 年 3 月に本学の博士前期課程を修了見込みの者は不要です。

入学手続は本学が指定した提出書類等を郵送してください。

- （1）上記の入学手続期限までに入学手続を行わない者は、入学の意思がなく入学を辞退した者として取り扱います。
- （2）授業料の予定額は、半期分 321,480 円（年額 642,960 円）です。詳細については合格者に通知します。
- （3）在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されることがあります。
- （4）入学時には上記入学料のほか、学生教育研究災害傷害保険など若干の諸経費が必要となる場合があります。保険金は、本学の教育研究活動中（授業・クラブ活動等の時）に生じた不慮の事故・災害により身体傷害を被った場合並びに、国内において、正課（教育実習、インターンシップ、ボランティア活動を含む。）・学校行事及びその往復途中で、他人に怪我をさせたり、他人の財物を損壊したことにより支払義務を生じる損害賠償金について支払われます。
- （5）経済的理由等で入学料・授業料の納入が著しく困難であると認められる者については、選考のうえ、免除又は徴収猶予する制度があります。詳細については合格者にお知らせします。
- （6）入学手続完了後、2027 年 3 月 31 日（水）17 時 00 分までに入学辞退の意思表示をした場合、入学志願者が納付した学生教育研究災害傷害保険料などの返還に応じますが、納付した入学料は、いかなる理由があっても返還しません。
- （7）入学後に、他の研究科との二重在籍が判明した場合には、除籍となることがあります。

8. 長期履修学生制度

本研究科には長期履修学生制度があります。

(1) 長期履修学生制度とは

職業を有しているなどの理由により、標準修業年限（3年）で修了が難しい場合、「長期履修学生制度」を利用することができます。本制度は修業年限を延長し、一定の期間（最長6年）内で計画的にカリキュラムを履修することにより、修了を可能とするものです。

入学手続き時に申請し、長期履修学生として認められた場合は、通常の修業年限において支払う授業料の総額を、長期履修学生として認められた在学期間で除した額を各年度に納付することになります。この場合、在学時に支払う授業料の総額は同等額ですが、1年間で支払う授業料は通常の授業料と比べて少額となります。

入学手続き時に申請を行わず、入学後、進級時の申請で認められた場合は、入学手続き時に申請した場合と比べて支払う授業料の総額が増額となります。

授業料の額に影響するため、履修計画、履修期間等は慎重に検討してください。

(2) 長期履修学生制度への申請資格

次の①及び②を充たすことが申請の条件です。

①次のいずれかであること

- イ. 新たに大学院人文社会科学研究科に入学（進学を含む。）する者
- ロ. 既に入学し、入学後2年未満である者（ただし、申請期限は2月末日まで）

②次のいずれかに該当し、標準修業年限内での修学が困難であること

- イ. 職業を有し、就業している者（自営業及び臨時雇用（単発的なものを除く。）を含む。）
- ロ. 家事、育児、介護等の事情がある者
- ハ. 身体障がい、知的障がい、精神障がい（発達障がいを含む。）その他の心身の機能の障がいがあるため長期にわたり修学に相当な制限を受けると認められる者
- ニ. その他学長が相当と認めた者

(3) 長期履修を認める期間

長期履修を認める期間の上限は、入学から通算して6年です。

(4) その他

- ・申請者は決められた期間に必要な書類を提出し、審査を受けなければなりません。
- ・長期履修を認められた後に履修期間を変更する申請もできます。
- ・本制度の趣旨に沿わない理由での申請は対象外となります。

(5) 問い合わせ先

詳細については、人文社会科学研究科支援室大学院係にお問い合わせください。

【問い合わせ先】 埼玉大学大学院人文社会科学研究科支援室大学院係
TEL 048-858-3320（平日9時00分～17時00分）

9. 障がい等のある入学志願者の事前相談について

本学に出願を希望する者で、身体等に障がいがあり、受験上及び修学上特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、次により本学へ事前相談の申請を行ってください。

なお、不明な点又は事前相談の締切日までに申請することができない場合には事前相談担当までご相談ください。

事前相談担当：埼玉大学大学院人文社会科学研究科支援室大学院係

電話 048-858-3320（平日 9 時 00 分～17 時 00 分）

Mail : jinshaad@gr.saitama-u.ac.jp

（1）申請方法

申請する場合は、簡易書留郵便とし、「受験上及び修学上の配慮申請書類在中」と封筒に朱書きの上、次の①②を提出してください。

提出された書類に基づき、希望する配慮について審査を行います。なお、審査の過程において、本人、保護者又はその立場を代弁しうる者へ照会する場合があります。

①埼玉大学入学者選抜試験受験上及び修学上の配慮申請書（本学所定の用紙）

申請用紙は埼玉大学ホームページからダウンロードして入手してください。

https://www.saitama-u.ac.jp/entrance/exam_info/consultation/

②医師の診断書（障がいの程度及び必要とする具体的な措置等を記載したもの）

発行後 6 ヶ月以内の原本を提出してください。

【申請書提出先】〒338-8570 埼玉県さいたま市桜区下大久保 2 5 5

埼玉大学大学院人文社会科学研究科支援室大学院係

（2）申請書提出時期

2026 年 11 月 6 日（金）を目安としますが、それ以降でも相談が可能な場合に限り対応します。ただし、障がいの程度が重度な場合には審査に時間を要することがありますので、できるだけ早い時期に相談してください。

（3）出願時の手続

①この申請で受験許可を得た者は、出願書類を郵送後、郵送した旨を上記の事前相談担当に連絡してください。

②この申請で受験許可を得た者が、出願を辞退、又は出願したが受験しない場合は、速やかに上記の事前相談担当に連絡してください。

10. インフルエンザ等罹患者への対応について

入学試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻疹、水疱瘡、新型コロナウイルス等）に罹患し治療していない場合は、他の受験者や監督者等への感染の恐れがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、症状により医師が感染の恐れがないと判断した場合は、この限りではありません。

なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験等の特別措置及び入学検定料の返還は行いません。試験当日の体調には十分にご注意ください。

11. 入試情報の開示について

埼玉大学大学院人文社会科学研究所博士後期課程経済経営専攻では、2027 年度入試情報を次のとおり開示し、提供します。

（１）開示対象者

本募集要項による入試を受験し、不合格となった受験者本人に限ります。

（２）申請に基づき開示する情報

面接試験の得点

（３）開示申請方法

申請者 受験者本人に限り

申請方法 以下の①②③を同封した封筒を下記申込先まで郵送してください。（窓口での提出は一切受け付けません）

①「埼玉大学大学院人文社会科学研究所（博士後期課程）入試情報開示申請書」（本学生募集要項に添付）

②返信用封筒（長形 3 号封筒に 460 円分の切手を貼付し、「簡易書留」と朱書き）
※郵便料金の改定があった場合は、改定後の切手（定形 50g 以内＋簡易書留料金）を貼付してください。

③本学の受験票（本人確認のため、正本に限る。コピー不可）

※受験票は、開示情報の通知とともに返却します。

※受験票を紛失した場合は、本人であることを確認できる身分証明書等（運転免許証の写し、パスポートの顔写真及び住所の記載された箇所の写し等）を同封してください。

申請期間 2027 年 5 月 10 日（月）～2027 年 5 月 14 日（金）

申請先 〒338-8570 埼玉県さいたま市桜区下大久保 2 5 5

埼玉大学大学院人文社会科学研究所支援室大学院係

※「入試情報開示申請」と朱書きすること。

提供方法 ②の返信用封筒により、簡易書留にて郵送します。

12. 個人情報の保護について

個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人埼玉大学の保有する個人情報の保護に関する規則」に基づいて取り扱います。

- (1) 出願にあたって知り得た氏名、住所その他の個人情報、入学者選抜に用いた出願書類及び試験成績は、以下の目的のために利用します。
- ① 入学者選抜（出願処理、選抜実施）、合格者発表、入学手続業務
 - ② 入学者のみ、教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除、奨学金申請等）、授業料徴収に関する業務
 - ③ 入学者選抜及び広報に関する調査・分析・検討
- (2) 上記（1）の各種業務での利用にあたっては、本学より一部の業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）において行うことがあります。ついては、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供します。

13. 安全保障輸出管理について

埼玉大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき「国立大学法人埼玉大学安全保障輸出管理規則」を定め、技術の提供及び貨物の輸出の観点から、学生の受入に際し厳格な審査を実施しています。

外国人留学生及び特定類型該当者（外国政府の影響下にある居住者など）が、規制事項に該当すると判断された場合は、合格後であっても入学を許可しないことや、入学後の研究活動を制限することがありますので、ご注意ください。なお、詳細については、以下の本学安全保障輸出管理規則を参照してください。

<https://www.saitama-u.ac.jp/houki/houki-n/reg-n/2-3-16.pdf>

14. 一般教育訓練給付制度について

経済経営専攻は、一般教育訓練給付制度に指定されています。

詳細は、経済経営系大学院のページ（下記 URL）をご覧ください。

<https://www.saitama-u.ac.jp/eco/grad/introduction/benefit/>

15. 指導担当教員とその授業科目

博士後期課程において論文指導を担当する教員及びその担当授業科目は以下のリストのとおりです。出願にあたっては、指導教員との研究分野の適合性を確認するために、出願前の事前相談を強く推奨します。相談の際には、履歴書、研究計画書、これまでの研究業績等の提示などを求めることがあります。ただし、事前相談は入学試験の合格を保証するものではなく、入学試験の合格可能性との関連はありません。あくまで研究分野の適合性を確認するためのものであり、研究計画書の添削等の指導は行いません。

各教員の連絡先は、Web シラバス (<https://syllabus.risyu.saitama-u.ac.jp/syllabus>) から確認してください。教員名で検索し、「シラバス参照＞和文＞詳細情報＞連絡先」に記載されている連絡先を使用してください。

授業科目名	指導担当教員
実験・行動経済学特論	青木 恵子
国際経済論特論	浅田 英克
環境政策論特論	有賀 健高
比較経営論特論	井原 基
経営戦略論特論	宇田川 元一
都市論特論	内田 奈芳美
日本経営史特論	大石 直樹
社会保障論特論	大津 唯
実証開発経済学特論	岡部 正義
金融論特論	長田 健
労働経済論特論	金井 郁
雇用関係論特論	禿 あや美
国際マーケティング論特論	川端 庸子
経営組織論特論	菊地 宏樹
イノベーション研究特論	桐山 恵理子
財務会計論特論	澤井 康毅
コーポレートガバナンス特論	島田 佳憲
管理会計論特論	末松 栄一郎
サプライチェーン・マネジメント特論	石 瑾
財政学特論	高端 正幸
言語メディア論特論	高松 亮
コーポレートファイナンス特論	頭士 奈加子
アジア経済論特論	辻田 祐子
経営管理論特論	土屋 佑介

日本経済論特論	中川 忍
マクロ経済学特論	二羽 秀和
国際経営論特論	朴 英元
自治体行政学特論	松谷 昇蔵
計量経済学特論	丸茂 幸平
数理解析特論	水口 信
経営倫理特論	水村 典弘
地方財政論特論	宮崎 雅人
政治経済学特論	結城 剛志

各教員情報はホームページをご参照ください。

【研究科ホームページ教員一覧】（客員教員は除く）

<https://www.saitama-u.ac.jp/econo/grad/professor/>

【Web シラバス】（講義内容を確認できます。「教員名」で検索してください。）

<https://syllabus.risvu.saitama-u.ac.jp/syllabus/>

コンビニエンスストアでの入学検定料払込方法

1 お申込みの前に

お支払い手続きの途中で「8桁の番号」の入力が求められます。
出願書類に記載したいいずれかの電話番号の下8桁を入力してください。
例：07012345678 の場合 → 12345678
0481234567 の場合 → 81234567

電話番号メモ
(8桁)

下記のコンビニ端末にてお支払いください

1 お申込み

セブン-イレブン

マルチコピー機

<https://www.sej.co.jp/services/multicopy>

最寄りの「セブン-イレブン」にある「マルチコピー機」へ。



TOP画面の「学び・教育」よりお申込みください。



学び・教育

入学検定料等支払

LAWSON
Loppi

MINISTOP
Loppi

<https://www.lawson.co.jp>

<https://www.ministop.co.jp>

最寄りの「ローソン」「ミニストップ」にある「Loppi」へ。



TOP画面の「各種サービスメニュー」よりお申込みください。



「各種申込(学び)」を含むボタン

学び・教育・各種検定試験

大学・短大、専門、
小・中・高校等お支払い

埼玉大学大学院

をタッチし、申込情報を入力して「払込票/申込券」を発券ください。

*画面ボタンのデザインなどは予告なく変更となる場合があります。

2 お支払い

①コンビニのレジでお支払いください。

端末より「払込票」(マルチコピー機)または「申込券」(Loppi)が出力されますので、
30分以内にレジにてお支払いください。



②お支払い後、チケットとレシートの2種類をお受け取りください。

「取扱明細書」(マルチコピー機)または「払込受領証」(Loppi)。



*お支払い済みの入学検定料はコンビニでは返金できません。
*お支払期限内に入学検定料のお支払いがない場合は、入力された情報はキャンセルとなります。
*すべての支払方法に対して入学検定料の他に、払込手数料が別途かかります。

払込手数料	入学検定料が5万円未満	605円(税込)
-------	-------------	----------

3 出願

「取扱明細書」または「払込受領証」の
「収納証明書」部分を切り取り、
募集要項などの指示に従って郵送してください。
(※お客様控えは、郵送せずお手元大切に保管をください。)

貼付する場合、「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載のある糊は
使用しないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。



※申込み時に入力した**8桁の番号**が
収納証明書に印字されていることを
確認してください。

【入試・出願に関するお問い合わせ先】 募集要項に記載の連絡先へお問い合わせください。

【入学検定料の払込に関するお問い合わせ先】 埼玉大学 経理課出納担当 TEL 048-858-3942 (受付時間) 平日9:00~17:00

【操作などのお問い合わせ先】 学び・教育サポートセンター <https://e-apply.jp/e/guide/> ※コンビニ店頭ではお応えできません。